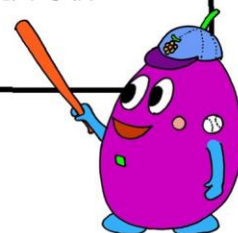




古都っ子だより

《心豊かにたくましく生きる児童の育成》 元気な子 やさしい子 考える子

令和7年1月31日
岡山市立古都小学校

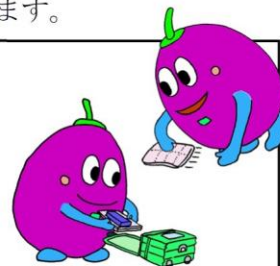


凡事徹底！

「凡事徹底（ぼんじてってい）」という言葉をご存知でしょうか？辞書で調べると「なんでもない当たり前のことを、欠かさずていねいにすること」また「当たり前のことを他の追随を許さないほど極めること」という意味の四字熟語とされています。

先日、日米でプロ野球の殿堂入りを果たしたイチロー選手が話題になりました。彼の「凡事徹底」に関する逸話は有名で、彼は全員が取り組む練習の時間以外に、10分だけの素振りを自分の日課としていたそうです。たった10分の素振りを1年365日続ければ、1週間で70分、1ヶ月で約300分、1年で3650分、年間では計60時間以上に積み上がります。この話を聞くと、イチローの打撃の凄みはこの積み上げの上に成り立っていることに納得します。そして、イチローのような華々しさはないですが、子どもたちの暮らしの中にも、何気ない「凡事徹底」を見つけることができます。

- 家族、地域の人、先生など周りの人にあいさつができる。【あいさつ】
- 靴、着替えの服などをそろえる。部屋を進んで片付ける。【整理整頓】
- 起床、就寝、何かするとき約束の時間等や、締切りを守る。【時間を守る】
- うがい、手洗いをする。歯を磨く。好き嫌いなく食べる。【健康】
- 「ありがとう」の言葉が言える。自然や物を大切にする。【感謝】
- 自分の掃除場所をだまっていかにきれいにする。【勤労・奉仕】
- 家族、先生、友達など身近な人との約束を守る。社会のルールを守る。【約束を守る】
- 根気よく続ける。苦手なことにチャレンジする。目標に向かってがんばる。【努力】
- 自分の仕事をやり通す。【責任感】 etc...



言うのは簡単ですが、毎日続けるとなると難しいことが多くあります。でも、「これならできているかも？」と思うことがありますね。担任の先生方からは次のような話を聞かせてもらいました。

- 先生からの配布物を進んで配ってくれる人がいます。
- 教室移動時に、必ずテレビや電灯を消してくれます。
- どんなに寒い日も、給食の準備で机や配膳台を拭いています。
- 職員室には名前を名乗って礼儀正しく出入りしています。
- コの字拭きで、だまって床掃除をしています。
- ドリルなど付箋の付いたところを、すぐにチェックして正しく直しています。
- 学習中に相手と話をするとき、相手の話を最後まできちんと聞いています。



先生たちが見つけた子どもたちの凡事徹底です。小さな継続であってもそれが積み重なっていけばよい習慣となり、社会に出てからもその人を支える大きな力となっていくでしょう。そして、子どもたちの自信、責任感、協調性、自己管理能力などが育っていくとしたら、とても素晴らしいことです。「うちの子は三日坊主で...」と思われる方もあるかもしれませんが、探してみれば、案外子どもたちが続けてがんばっていることがあるものです。

ということで「凡事徹底」に関する閑話でした。私たち大人は「続けて欠かさず取り組もうとする」子どもたちの姿を一つでも見つけ、そのよさを子どもたちに伝えていきたいなと思います。

(校長 石井 聡)